

【2025国際大会代表選考基準】

生涯スポーツ・ベテラン委員会は以下の通り、2025年世界ベテラン選手権代表選手(個人・団体)の選出方法について協議し、各選考方法を決定した。

この基準は、本大会(世界・アジア)の正式な要項発表等により、必要に応じて改編する場合がある。
また、アジアベテラン選手権の開催は未定のため、参考とする。

§1 世界ベテラン選手権・個人戦代表の決定方法

2025年世界ベテラン選手権個人戦の代表選手は代表選考会(2回)と全日本ベテラン選手権兼代表選考会(1回)の成績に基づき、以下のとおり、選考する。

1) 対象カテゴリー

- 1 男・女
- 2 年齢カテゴリー A(40-49) B(50-59) C(60-69) D(70+)
- 3 種目 フルーツ、エペ、サーブル

2) ランキングポイント対象の競技会

(表1)

第1回選考会	4月26日(土)	東京都世田谷区 大蔵第二運動場体育館	男子(40-49、50-59)×3種目
	5月6日(火) 振替休日		女子(60-69、70+)×3種目
第2回選考会	5月31日(土) ～6月1日(日)	静岡県沼津市 F3BASE	男子(40-49、50-59)×3種目
	6月7日(土) ～6月8日(日)		女子(60-69、70+)×3種目
第3回選考会 (兼全日本ベテラン選手権)	7月5日(土) ～6日(日)	和歌山県和歌山市 ビッグウェーブ?	男子(40-49、50-59、60-69、70+) 女子(40-49、50-59、60-69、70+) 3種目

3) 各選考会のランキングポイント

(表2)

1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9-16位	17位～	33位～
26	20	16	12	10	8	6	4	2	1	0

各選考会は同一ポイントとする。(ポイントは2023年、2024年と同じ配分)

各選考会は3位決定戦を行う。(全日本選手権の成績は両者3位と記録)

3)-1 獲得ランキングポイントの計算方法

上記2)の3競技会のうち、ランキングポイントの高い2回分を合計する。

例)第1回1位(26)、第2回7位(6)、第3回5位(10)の場合は**36ポイント**

3)-2 全日本ベテラン選手権において外国人選手が参加した場合の特例

- 1 ポイントは外国人選手を除いた、日本人選手の順位に従いポイントを付与する。

(表3)

例)	日本A	外国籍 X	出場権獲得 済のB選手	外国籍Y	日本C	日本D	日本E	日本F
実際の順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
ポイント	26	20	16	12	10	8	6	4

選考修正順位	1位		2位		3位	4位	5位	6位
選考ポイント	26		20		16	12	10	8

4) ランキング(順位)について

以下のとおり計算し、ランキングを決定する

(表4)

第1位	全日本ベテラン選手権の優勝者 または3位以内に入賞した日本人最上位者1名 ※1 (外国人選手が上位3位(4人)まで独占の場合は該当者なしとなる)
第2位～第16位までは以下の順番とする※2	
	1 第1回～第3回すべての選考会のうち、成績の良い2回の選考会の獲得ポイント合計の高い者 2 同点の場合は3回の選考会のうち、より上位の順位成績を収めた者 3 ①②が同じ場合は、第3回選考会で順位が上位の者 4 ①②③が同じ場合は第2回選考会で順位が上位の者
繰り上げ	全日本ベテラン選手権において第1位に該当する者がいない場合は、順次、繰り上がる。

補足説明(参考)

(表5)

※1	外国人選手が上位成績を収めた場合を想定し、日本人最上位者とするが、その場合でも3位以内であること。また、対象となる日本選手が3位2名となった場合は3位決定戦の勝者とする。 外国人選手と日本選手が3位となった場合は、決定戦は行わない。		
※2②の例	☆ポイントの高い者		
	A選手	4位(12)と4位(12)	24点
	B選手	3位(16)と8位(4)	20点
			ポイントの多いA選手がランキング上位
	☆同点の場合、順位の良い者		
	A選手	4位(12)と4位(12)	24点
	B選手	6位(8)と3位(16)	24点
			3位を獲得したB選手をランキング上位とする
	☆同点の場合、順位の良い者		
	A選手	1位(26)	26点
	B選手	2位(20)と7位(6)	26点
			1位を獲得したA選手をランキング上位とする
	☆ポイント同点および順位も同じ場合		
	A選手	第3回で3位(16) 第2回で5位(10)	26点
	B選手	第2回で3位(16) 第3回で5位(10)	26点
			直近の第3回で上位順位を獲得したA選手をランキング上位とする

5) 世界ベテラン選手権個人戦代表選手の選出方法について

1 各種目とも個人戦代表候補4人以内

- i) 上記、ランキングの上位4名を代表候補とする。
- ii) 対象者が辞退した場合は、5位以下を順次、繰り上げる。
- iii) 以上によっても代表候補が4人に満たない場合は
後述の参加資格付与の特例を適用する。
- iv) 候補者は、直近のFJE理事会の承認をもって、代表確定とする。

個人戦 参加資格付与の特例(選考会未参加の者に参加資格を付与する特例)

世界ベテラン選手権個人戦の参加枠は各種目4名以内であるが、参加権を得た選手が辞退するなどして、最大4名の個人戦参加枠を満たさない場合がある。

この場合、選考会に出場していない者が本大会の参加を希望する場合、指定期間内において参加希望を受け付け、参加資格を付与することができる。

- 1 参加枠の空席については特別な告知はしない。希望する者は7月10日(木)22:00までに生涯スポーツ・ベテラン委員会あてに「希望する旨」を申し出ること。
 メールアドレス veterans@fencing-jpn.jp
 ◇標題 「2025世界ベテラン参加希望」
 ◇記載事項 ①氏名・②生年月日・③種目・④主な競技会の成績等を記載すること
- 2 当該種目に参加枠があることが確定し、当該カテゴリー、当該種目への参加希望を申し出た者がいた場合、その者を対象に生涯スポーツ・ベテラン委員会(以下、委員会)で審査し、出場権を付与する。
- 3 出場権付与の順位は次の通りとする。
 (注意:希望者が顕著な成績を収めた場合でも選考会出場者が優先される)

(表6)

第1順位	国内選考会と同等以上と認められるFIEまたは各国NFC公認競技会で相応の上位成績を収めた者 (当該カテゴリー、種目)	i. 対象とする海外の競技会は、前年の世界ベテラン選手権終了後から当該年の国内選考会終了までに行われた競技会 ii. 競技会の詳細および参加種目の成績を添えて、速やかに委員会に提出すること iii. 成績は参考とし、同等の希望者が複数いる場合は、委員会において抽選とする。
第2順位 (第1順位が複数いる場合は、次点順位)	参加を希望する者	i. 参加を希望する者は、委員会に提出すること ii. 同様の希望者が複数いる場合は、委員会において抽選とする。
◇上記の順位に従い、出場枠4名まで参加資格を付与する。 ◇資格を得た者は、国内選考会に出場したものとみなすために、 最終選考会(全日本ベテラン選手権)の出場費相当を支払うこと		

§2 世界ベテラン選手権・団体戦代表メンバーの決定方法

団体戦のルールは、2024年10月版 Organisation rules(*) の o.119 において、2025年世界選手権でテスト適用するものとして青字で記載されたルールの適用を想定する。

(*) <https://static.fie.org/uploads/34/172606-Organisation%20rules%20ang.pdf>

1) 2025世界ベテラン選手権の団体戦の 카테고리(推定)

(表7)

ベテラン	男子	40-49,50-59	1チーム5人以内	50-59選手を1名以上含む
	女子	40-49,50-59		
グランドベテラン	男子	60-69,70+	1チーム5人以内	70+選手を1名以上含む
	女子	60-69,70+		

2) 試合方法

1 フルレー、エペ、サーブル 3種目

2 3人×3人総当たり 9試合 45本先取方式

3 ベテランチームは50-59選手1名以上が常時含まれる。(50-59選手が3名でも可)

4 グランドベテランチームは70+選手1名以上が常時含まれる。(70+選手が3名でも可)

5 チームは2名までのリザーブ選手を含む最大5名で編成する。

3) 2025世界ベテラン選手権の団体戦メンバーの選出順位

- 1 各種目とも当該種目の世界ベテラン選手権個人戦代表4名の中から5名を選出する。
- 2 各カテゴリーの上位ランキング順に2名を選出する。
(怪我等で棄権する選手が出た場合は、同カテゴリーの選手を繰り上げる)
- 3 5番目の選手はベテランでは40-49から1名を選出し、グランドベテランでは60-69から1名を選出する。
- 4 6番目(次点)はベテランでは50-59から選出し、グランドベテランでは70+から選出する。
- 5 7番目8番目は同様とする。

選出順位

(表8)

	第1順位	第2順位		第5順位	第6順位
ベテラン	40-49の1位	40-49の2位	→	40-49の3位	50-59の3位
	50-59の1位	50-59の2位			
グランドベテラン	60-69の1位	60-69の2位	→	60-69の3位	70+の3位
	70+の1位	70+の2位			

4) 選出順位の特例

①上記3)にかかわらず、世界ベテラン選手権当該種目の個人戦で8位以内に入賞した者は、その者を第1順位とする。複数名いた場合は成績の良い順とする。同じ順位(3位)の場合は、国内ランキングを上位とする。(表8参照)

例1)【2-⑥の補足説明】WVFC本大会で8位以内に入賞した選手がいた場合の例 (表9)

	基本		ケース1		ケース2	
例)	国内順位		WVFC成績		WVFC成績	
A選手	ランク1位	第1順位	8位		1位	第1順位
B選手	ランク2位	第2順位	12位		8位	
C選手	ランク3位	第3順位	3位	第1順位	3位	第2順位
D選手	ランク4位	第4順位	5位	第2順位	3位	

2) その他 特例

現地の状況により、以下の通りになる場合がある

- 1 個人戦終了前に、DTよりオーダー表の提出を求められる場合がある。
その場合は、国内順位により選出された5人を団体戦のメンバーとする。
- 2 個人の体調不良等により辞退者が出た場合は、チーム間で協議し、メンバーを変更する。
- 3 当該種目のメンバーに不足があった場合は、他の種目の選手をメンバーに加える場合がある。
- 4 その他、状況により柔軟に対応すること。以上

§3 アジアベテラン選手権団体戦(参考)

2025年大会はサウジアラビアが開催を返上したため、現時点では**本大会は開催しないこと**となっている。ただし、開催地が決まれば、再び開催することになる。

アジアベテラン選手権は、これまで日本チームが個人・団体とも上位を占めることが多かったが、近年、他国のレベルが急激に上がっている。2019年、2024年の大会では団体戦男女6種目で金メダルは1種目であった。2023年は「希望者でチームを組んで複数応募の場合は抽選とする」としたが2024年はこれを改め、より戦えるチーム編成をすべく団体戦メンバーの選考会を行った。

しかし、参加者が少なかったり、団体戦辞退者がいたりして、大会規定の年齢構成でチームを組むことが難しかった。よって、2024年は、団体戦出場希望者を募り、生涯スポーツ・ベテラン委員会の担当者が調整を行いチームを構成した。

1)個人戦について(要項未確認につき推定)

- 1 男子40歳以上、女子35歳以上
- 2 参加希望すれば選考なしに参加できる。所定の手続きを行う

2)2025アジアベテラン選手権の団体戦の試合方法(要項未確認につき推定)

- 1 男・女の各種目
- 2 各チーム3名による総当たり、45本リレー方式
- 3 交代枠を含めチームは4名によって構成される
- 4 団体戦出場枠は男・女×各種目とも各国2チームまで

3)2025アジアベテラン選手権の団体戦メンバーの決定方法

- 1 7月に実施する2025年全日本ベテラン選手権個人戦の成績順位に従い団体戦代表メンバーを選出する。
- 2 団体戦のメンバーの決定方法 (各国の出場枠が2チームの場合)

各種目とも(原則として)

第1チーム (4名の場合)	A代表(40-49 2名、50-59 2名)で構成する	※女子は40-49を35-49と読みかえる
	全日本ベテラン選手権の成績による カテゴリーAの1位、2位の者(辞退者出た場合は3位・・・以下同様) カテゴリーBの1位、2位の者(辞退者出た場合は3位・・・以下同様)	
第2チーム (4名の場合)	B代表(60-69 2名、70+ 2名)で構成する	
	全日本ベテラン選手権の成績による カテゴリーCの1位、2位の者(辞退者出た場合は3位・・・以下同様) カテゴリーDの1位、2位の者(辞退者出た場合は3位・・・以下同様)	

2025年からの世界ベテラン選手権団体戦を踏まえ、各カテゴリーの1位、2位を選手とする。

※2025年からの団体戦Aベテランは(40-49、50-59)／Bグランドベテランは(60-69、70+)の予定

③辞退者が出た場合は同一カテゴリーから順次繰り上げる。

例)(40-49)⇒(40-49)から繰り上げ。

辞退者多数の場合は、他のカテゴリーからメンバーを選ぶことも可とする。
団体戦の出場辞退が確定しているものは、速やかに届け出るものとする。

以上